

TOKYO2020 オリンピック・パラリンピックに向けて トヨタ「WHAT WOWS YOU.」プロジェクトをスタート

5月27日(金)から特設サイトをオープン(URL:<http://toyota.jp/wows>)
TV-CMは、5月28日(土)から『VISION MOVIE』篇、
6月6日(月)から『スポーツ』篇、『交通安全』篇、『技術』篇を全国でオンエア

トヨタ自動車株式会社(以下トヨタ)は、東京2020オリンピック・パラリンピックに向けた「WHAT WOWS YOU.」(この世界のすべての心にWOWをつくろう。)プロジェクトを、5月27日(金)から開始します。

その第一弾として、特設サイトを同日にオープンするほかTV-CMでは、『VISION MOVIE』篇を28日(土)から、『MESSAGE MOVIE スポーツ』篇、『MESSAGE MOVIE 交通安全』篇、『MESSAGE MOVIE 技術』篇を6月6日(月)から全国でオンエアし、トヨタの挑戦について情報発信をしていきます。



【VISION MOVIE 篇より】



【MESSAGE MOVIE スポーツ篇より】



【MESSAGE MOVIE 技術篇より】



【MESSAGE MOVIE 交通安全篇より】

■企業ビジョン「WHAT WOWS YOU.」について

言葉や人種、歴史、環境が違っていても、世界の全ての人に共通するのは「心」です。トヨタは、考えうるあらゆる角度から、実現できるあらゆる方法で、世界の全ての人々の心を動かすような企業になることを目標としています。トヨタは、その心の動きを「WOW」と呼び、その WOW が新しい道を作り出す原動力になると考えています。

2020 年が、その先の素晴らしい未来への起点になるために、このビジョンをもとにした企業活動をさらに進め、人の心にチャレンジ心や感動を与える「スポーツ」、自動運転システムをはじめとする暮らしを変え人の心に喜びをもたらす「技術」、思いやる優しい気持ちを大切にする「社会(安全安心)」の3つの分野での取り組みを開始していきます。



■コミュニケーション活動について

特設サイトの開設

企業ビジョン「WHAT WOWS YOU.」に関するメッセージや活動を紹介する特設サイトを、5月27日(金)にオープンします。同サイトでは、メッセージムービー4作品のロングバージョンを公開するほか、「スポーツ」「技術」「社会(安全安心)」の3つの分野での活動を紹介するコンテンツを順次公開していきます。

開設日 : 5月27日(金) 予定

URL : <http://toyota.jp/wows>

TV-CM およびメッセージムービーの公開

企業ビジョン「WHAT WOWS YOU.」を幅広い方に親しみやすく伝える TV-CM『VISION MOVIE』篇を28日(土)から全国でオンエアします。

また、スポーツへの「挑戦する気持ち」を描く『スポーツ』篇、「人を思いやる優しさ」が社会を良くしていくことを描く『交通安全』篇、「運転する喜び」をあきらめることがない未来を描く『技術』篇を6月6日(月)から全国でオンエアします。

またこれらのロングバージョンを、5月27日(金)に開設される特設サイトで公開いたします。

このほか、全国でスポーツ振興活動なども実施し、WOWのある活動を通じた地域貢献活動を推進していきます。

<ストーリー>

「VISION MOVIE」篇(120 秒)

「道をつくろう。世界が生まれたとき、そこに道はなかったはずだ。たくさんの人が歩けば、その足跡はやがて道になる」というナレーションが流れる中、荒野を歩き続ける人たちが次々登場する。男性、女性、老人、子ども。荷物を持った人、足が不自由な人。足元が悪く転んでしまうこともあるが歩き続ける。

もともと道のない荒野から、時代が移り変わり、人々の服装も少しずつ現代的になり、やがて整備された道になる。そこではアスリートが走り、人が助け合って歩くことができる。最後は、困難を乗り越え歩き続けてきた大勢の人たちが心を動かされ(WOW を持ち)走り出す。

「スポーツ」篇(90 秒)

悔しさを胸に暗いうちから走り出す、女子バスケットボールチームの新人選手が向かった先は・・・。

リオパラリンピック競泳日本代表候補の一瀬メイ選手のすごさに触れてWOWと思う少年や街の大型ビジョンやカーラジオでラグビーや陸上のスポーツ中継に触れる人たちが、スポーツの力、アスリートの挑戦に感じたWOW が描かれる。新人選手が向かった先は体育館。仲間たちも同じ想いで先に練習をしていた。「スポーツには力がある。心を動かすことができる。心が動くと、人が動く。人が動くと世界が動く」。「この世界にたくさんWOW を」というナレーションが流れる。

「交通安全」篇(90 秒)

学校での工作の授業。紙を魚型に切り取った少年は、アイデアがひらめき周りの友達に耳打ちする。子どもたちは、学校の帰り、魚型の紙を高齢者や妊婦、障害のある人、お酒を飲む人など町の人たちの背中に次々と貼っていく。

夜、少年がクルマの中から暗い路上を眺めると、人の背中に光が浮かぶ。それはまるで、ドライバーに注意を促す「！」のマークに見える。少年たちが貼っていたのは、暗い場所で光る反射材。夜道で発光し事故を防ぐものだ。

ナレーション「テクノロジーだけでは解決できないことを解決するのは、人かもしれない。優しさかもしれない。人は人を思いやる優しいマークのある世界を作りたい。」が入る。少年はクルマの中から、その光景をうれしそうに見つめる。

「技術」篇(90 秒)

20××年。クルマに乗ることをあきらめた老人のもとに、子どもや孫が訪れ、クルマのキーを渡す。自動運転技術を搭載したそのクルマは、ドライバーを助け、見守り、意思を共有する。大好きな道で加速を楽しんだり、思い出の道で風景を楽しんだり、ドライブを楽しむうちに、老人はいつかの日の自分や家族と出会う。ナレーション「ドライブの歓びをすべての人に。それが、私たちの考えるクルマの未来です。そのテクノロジーに WOW はあるか。」が流れる中、クルマのある生活が始まり、老人は以前のように外出し世界を広げていく。

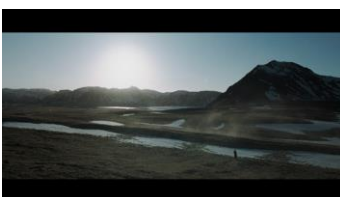
トヨタ自動車は、5/26-27 開催の伊勢志摩サミットでも一般道での自動運転を目指す新型自動運転実験車(Urban Teammate)を提供。そこからつながる未来の姿を、自動運転技術に込めた想いととも描いていきます。

『VISION MOVIE』篇(120 秒) ストーリーボード

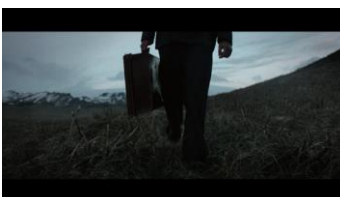


道をつくろう。

世界が生まれたとき

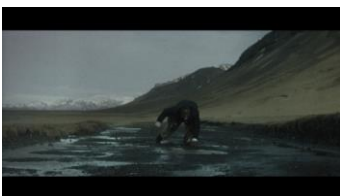


そこに道はなかったはずだ。

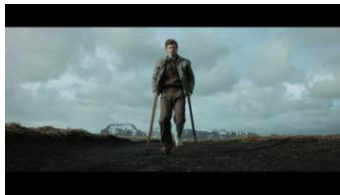


たくさんの人が歩けば

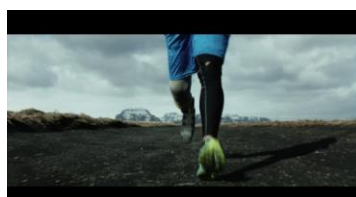
その足跡は
やがて道になる。



たくさんの挫折と
たくさんの不屈と
たくさんの覚悟と
たくさんの夢中が



たくさんの足跡になって
それはいつか
道になる。



道をつくろう。



それが君の生まれた意味だ。
君はひとつの足跡だ。



その毎日は足跡だ。
その別れは足跡だ。
その悔しさは足跡だ。



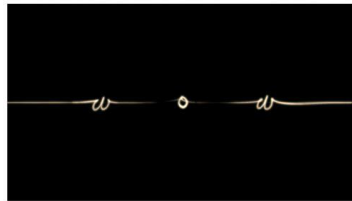
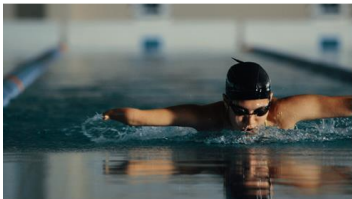
歩け、
歩け、
歩け、
歩け。



WHAT WOWS YOU



『MESSAGE MOVIE スポーツ』篇(90 秒) ストーリーボード



スポーツには力がある

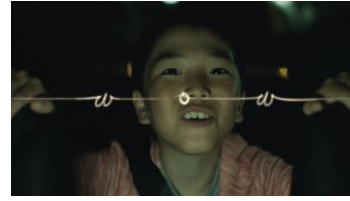
心を動かすことができる。

心が動くと、人が動く。

人が動くと世界が動く

この世界に
たくさんの WOW を。

『MESSAGE MOVIE 交通安全』篇(90 秒) ストーリーボード

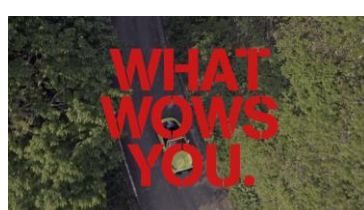
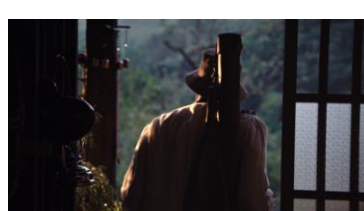


テクノロジーだけでは
解決できないことを
解決するの
は、人かもしれない。

優しさかもしれない。

人が人を思いやる
優しい WOW のある世界を
作りたい。

『MESSAGE MOVIE 技術』篇(90秒) ストーリーボード



クルマに乗ることはもうないと思っていた。

そのテクノロジーに出会うまでは。

大好きなあの道で加速する喜び。

思い出の風景を大切に走る喜び。

ドライブの喜びをすべての人に。

それが私たちの考えるクルマの未来です。

そのテクノロジーにWOWはあるか。

メッセージムービー概要

タイトル : 『VISION MOVIE』篇
『MESSAGE MOVIE スポーツ』篇
『MESSAGE MOVIE 交通安全』篇
『MESSAGE MOVIE 技術』篇

使用楽曲 : David Bowie「HEROES」

公開開始日 : <特設サイト> 全作品(120秒/90秒) 5月27日(金)～
<TV> 『VISION MOVIE』篇:5月28日(土)～
『MESSAGE MOVIE スポーツ』篇:6月6日(月)～
『MESSAGE MOVIE 交通安全』篇:6月6日(月)～
『MESSAGE MOVIE 技術』篇:6月6日(月)～

TV 放送地域: 全国